

JGN II イベント利用報告書

イベント番号(イベント-026)

提出日 2005 年 8 月 18 日

(1)イベント名 ユビキタスネットワークワーキングシンポジウム 2004
(2)イベント概要 開催目的 誰もが、いつでも、どこにいても、ネットワーク、端末、コンテンツ等を 自在に意識せずに安心して利用できるユビキタスネットワークの実現に向け、平成15年度から総務省の委託研究「ユビキタスネットワーク技術の研究開発」が進められております。このたび、本研究開発の主要技術である(1)超小型チップネットワーク技術、(2)ユビキタスネットワーク認証・エージェント技術、(3)ユビキタスネットワーク制御・管理技術に関する研究開発の状況報告と、今後の課題等に関する意見交換を行うことを目的にシンポジウムを開催いたしました。併せて、成果物を用いたデモンストレーションを実施しました。 主催 ユビキタスネットワークシンポジウム 2004 実行委員会 協賛 ユビキタスネットワークワーキングフォーラム 電子情報通信学会実空間指向ユビキタスネットワーク時限研究会(URON) 情報処理学会ユビキタスコンピューティングシステム研究会(UBI) ネットワーク構成図を別紙に示します。
(3)イベントのスケジュール 試験期間：回線開通～11月27日 本番期間：11月28日～30日
(4)実施者 KDDI株式会社



デモンストレーション会場の写真

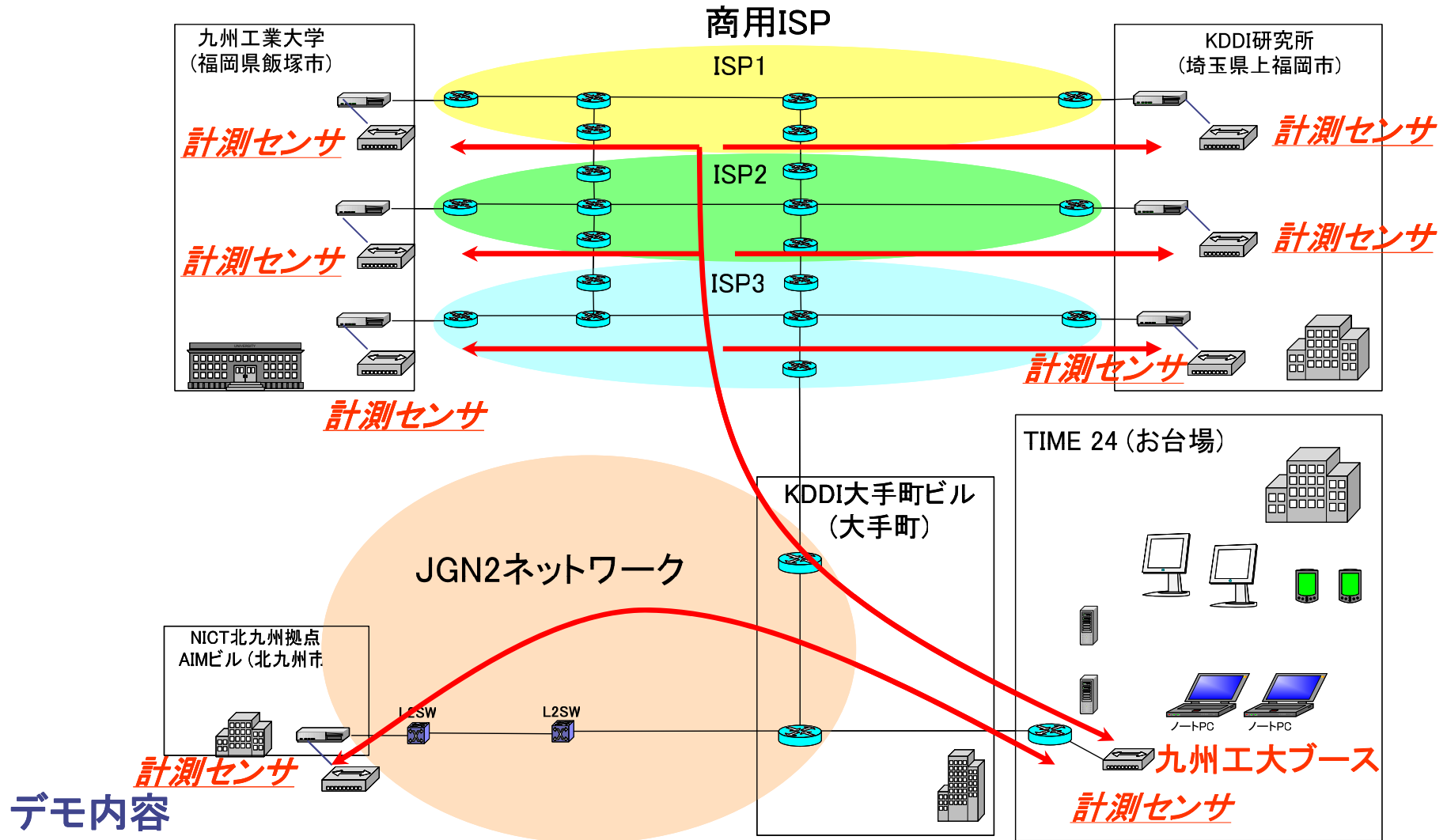


シンポジウム会場の写真

(5)実施結果

JGN2 の回線は非常に安定しており、安心してデモを実施することができた。また、シンポジウムへの参加者はのべ 500 名以上あり、大変賑わっていた。

UNS2004 JGN2を使用したデモネットワークについて



デモ内容

「デモ会場の九州工業大学ブースの計測センサと、JGN2 北九州リサーチセンター(1台)、および九州工大(飯塚)とKDDI研究所(ともに商用ISP網経路)の計測センサ(計6台)を接続して、JGN2, 商用網の双方を対象とするスケーラブルなネットワーク環境下でのエンドエンド輻輳箇所特定デモンストレーションを行う。